

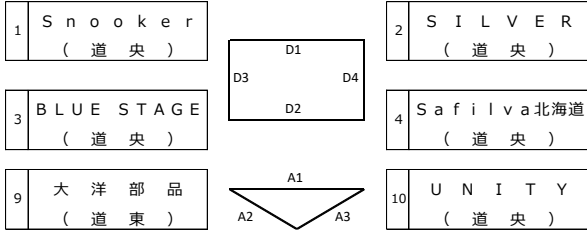
第1回 北海道クラブバレーボール連盟 北海道デサント杯争奪選手権大会

開催日：2017年11月4日～5日
会場：芽室町総合体育館、白樺学園高等学校体育館

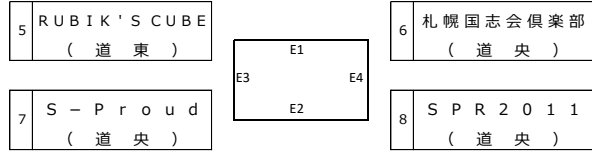
大会総務 大 倉 幸一
委員 長 沢 古 志 里
委員 長 瀧 本 吉
委員 長 佐 藤 吉
委員 長 石 井 吉
審判員 長 石 井 吉
総務 長 石 井 吉

●男子予選リーグ戦（11月4日）

【Aグループ】



【Bグループ】



【Cグループ】



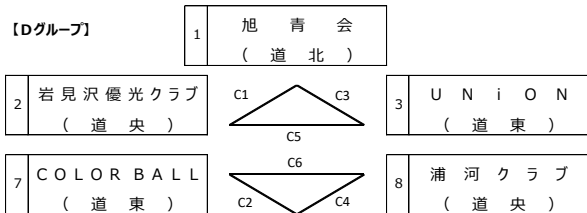
（男子予選グループ戦の抽籤方法）

- 男子シードチームは2017年の会長杯、クラブカップ予選、北海道コカ・コーラ杯の優勝・準優勝の4チームとします。（Safilva北海道、大洋部品、RUBIK'S CUBE、SPR2011）この4チームのうち3チームを別グループに、もう1チームは、A、Bどちらかの対戦しない位置に振り分けず。
- 道東の2チームは別グループに振り分けず。

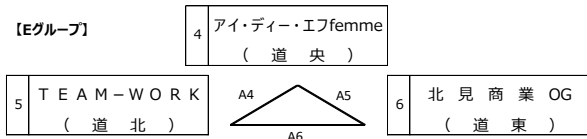
Aグループ				1	2	3	4	勝ち	負け	得セット	失セット	得点	失点	セット率	得点率	順位
1	Snooker (道央)	2	SILVER (道央)	3	BLUE STAGE (道央)	4	Safilva北海道 (道央)	0	2	1	4	105	114	0.250	0.921	4位
2	SILVER (道央)	1	Snooker (道央)	3	BLUE STAGE (道央)	4	Safilva北海道 (道央)	1	1	2	3	60	107	0.667	0.561	3位
3	BLUE STAGE (道央)	2	SILVER (道央)	1	Snooker (道央)	4	Safilva北海道 (道央)	1	1	2	2	79	98	1.000	0.806	2位
4	Safilva北海道 (道央)	3	BLUE STAGE (道央)	2	SILVER (道央)	1	Snooker (道央)	2	0	4	0	100	25	MAX	4.000	1位
Bグループ				5	6	7	8	勝ち	負け	得セット	失セット	得点	失点	セット率	得点率	順位
5	RUBIK'S CUBE (道東)	6	札幌国志会倶楽部 (道央)	7	S-Proud (道央)	8	SPR2011 (道央)	1	1	2	2	91	77	1.000	1.182	2位
6	札幌国志会倶楽部 (道央)	5	RUBIK'S CUBE (道東)	7	S-Proud (道央)	8	SPR2011 (道央)									4位
7	S-Proud (道央)	8	SPR2011 (道央)	5	RUBIK'S CUBE (道東)	6	札幌国志会倶楽部 (道央)	0	2	1	4	76	108	0.250	0.704	3位
8	SPR2011 (道央)	7	S-Proud (道央)	6	札幌国志会倶楽部 (道央)	5	RUBIK'S CUBE (道東)	2	0	4	1	108	90	4.000	1.200	1位
Cグループ				9	10	11	勝ち	負け	得セット	失セット	得点	失点	セット率	得点率	順位	
9	大洋部品 (道東)	10	UNITY (道央)	11	SIGNAL (道央)			1	1	3	3	124	115	1.000	1.078	2位
10	UNITY (道央)	9	大洋部品 (道東)	11	SIGNAL (道央)	0	2	1	4	90	113	0.250	0.796	3位		
11	SIGNAL (道央)	10	UNITY (道央)	9	大洋部品 (道東)	2	0	4	1	114	100	4.000	1.140	1位		

●女子予選リーグ戦（11月4日）

【Dグループ】



【Eグループ】



【Fグループ】



（女子予選グループ戦の抽籤方法）

- 女子シードチームは2017年の会長杯、クラブカップ予選、北海道コカ・コーラ杯の優勝・準優勝の2チームとします。（アイ・ディー・エフfemme、旭青会）この2チームは別グループに振り分けず。
- 道東の3チーム、道北の2チームは別グループに振り分けず。

Dグループ				1	2	3	勝ち	負け	得セット	失セット	得点	失点	セット率	得点率	順位	
1	旭青会 (道北)	2	岩見沢優光クラブ (道央)	3	UNION (道東)			2	0	4	1	119	100	4.000	1.190	1
2	岩見沢優光クラブ (道央)	1	旭青会 (道北)	3	UNION (道東)	0	2	1	4	93	120	0.250	0.775	3		
3	UNION (道東)	2	岩見沢優光クラブ (道央)	1	旭青会 (道北)	1	1	3	3	116	108	1.000	1.074	2		
Eグループ				4	5	6	勝ち	負け	得セット	失セット	得点	失点	セット率	得点率	順位	
4	アイ・ディー・エフfemme (道央)	5	TEAM-WORK (道北)	6	北見商業OG (道東)			2	0	4	0	100	46	MAX	2.174	1
5	TEAM-WORK (道北)	4	アイ・ディー・エフfemme (道央)	6	北見商業OG (道東)	0	2	1	4	74	113	0.250	0.655	3		
6	北見商業OG (道東)	5	TEAM-WORK (道北)	4	アイ・ディー・エフfemme (道央)	1	1	2	3	92	107	0.667	0.860	2		
Fグループ				7	8	9	勝ち	負け	得セット	失セット	得点	失点	セット率	得点率	順位	
7	COLORBALL (道東)	8	浦河クラブ (道央)	9	DEVILKIN (道央)	0	1	2	2	92	86	1.000	1.070	2		
8	浦河クラブ (道央)	7	COLORBALL (道東)	9	DEVILKIN (道央)	2	1	3	2	98	94	1.500	1.043	1		
9	DEVILKIN (道央)	8	浦河クラブ (道央)	7	COLORBALL (道東)	0	1	2	3	88	98	0.667	0.898	3		

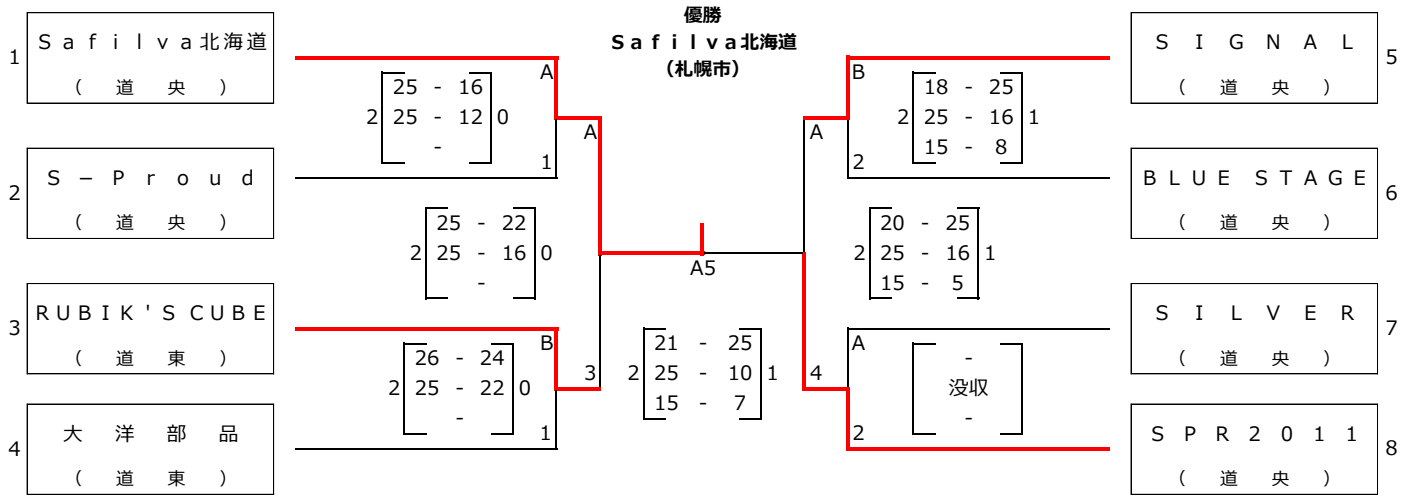
A, B, Cコート 芽室町総合体育館 D, Eコート 白樺学園高等学校体育館

第1回 北海道クラブバレーボール連盟 北海道デザート杯争奪選手権大会

開催日：2017年11月4日～5日
会場：芽室町総合体育館

大会委員長 長瀬 幸一
 技術委員長 沢 古藤 志里
 審判委員 佐藤 美吉
 総務委員 石 井 重

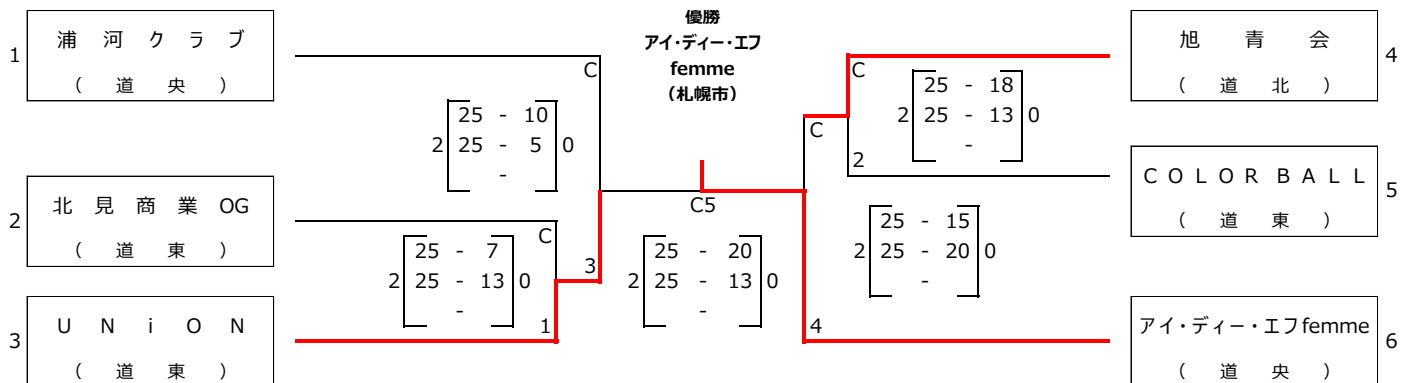
● 6人制男子決勝トーナメント (11月5日)



(戦評) 2番佐藤、10番山西を主体とする力強いスパイク打ち込んでくるSPR2011に対してSafilva北海道は効果的な攻撃を組み立てられず第1セットはSPR2011が先取る。1セット目を落としたSafilva北海道はブロックシステムを修正。2セット目はSPR2011に容易に攻撃を決めさせず、中盤の7連続得点で突き放しセットカウントをタイに持ち込む。3セット目も13番原田を中心としたブロックと14番河西などのスパイクで一気に突き放しゲームをものにした。SPR2011は安定したSafilva北海道のチーム力の前に善戦するも屈する結果となった

優勝：Safilva北海道(札幌市) 準優勝：SPR2011(札幌市) 第3位：RUBIK'S CUBE(帯広市)、SIGNAL(札幌市)

● 6人制女子決勝トーナメント (11月5日)



(戦評) 中盤までは1点ずつを取り合う白熱した展開だったが、アイ・ディー・エフ femme は7番玉岡、11番小室の力強いアタックやブロックが連続して決まり第1セットを先取る。1セット目の勢いのまま得点を重ねるアイ・ディー・エフ femme に対し、UNIONは4番伊藤、7番富田のアタックなどで追いつく。しかし5番柳沼の多彩なトスワークからの攻撃はとまらずアイ・ディー・エフ femme が勝利した。

優勝：アイ・ディー・エフ femme (札幌市) 準優勝：UNION (帯広市) 第3位：浦河クラブ (浦河町)、旭青会 (旭川市)

- 予選グループ戦の各グループ最下位チームは決勝Tに進出できません。
- 予選グループ戦は3チームグループはリーグ戦、4チームグループはリンクリーグ戦で各チーム2試合ずつ行った結果で決定します。
 予選順位は
 ①勝ち数 ②直接対決の対戦結果が上位、③セット率、④得点率
 で決定します。④でも順位を決められない場合は当該チームのくじ引きで決定します。
- 決勝トーナメントの抽選は予選グループ戦終了後、男子は白樺学園高等学校体育館、女子は芽室町総合体育館で行います。
 (男子Cグループの決勝T進出チームは試合終了後に白樺学園高等学校体育館に移動願います)
- 決勝トーナメントの抽選は以下に行います。
 ① 予選グループ1位の3チームが抽選順の抽選を行い本抽選を行います。トーナメント表の(グループ1位)の位いずれかの位置に入ります。
 ② 以下、予選グループ2位、3位の順に抽選順の抽選を行い本抽選を行います。抽選するチームと予選グループが同じ上位チームと1試合目で対戦する番号は除外して抽選を行います。

《 A, B, Cコート 芽室町総合体育館 D, Eコート 白樺学園高等学校体育館 》